

東広島市メールモニター「のんモニ」アンケート集計結果

アンケート	平成30年度第7回
実施期間	平成30年10月22日～平成30年10月31日
テーマ	目指せ『日本一の教育都市 東広島』
担当課	教育総務課
登録者数	187人
回答者数(回答率)	88人(47.1%)

担当課のまとめ

●アンケートの目的

東広島市教育委員会(学校教育部)では、『日本一の教育都市 東広島』を実現するため、様々な事業を行っています。今回は、今後の事業展開の参考とさせていただくため、市民の皆様の教育(特に義務教育)に関する意識調査として、アンケートを実施しました。

●アンケート結果を受けて

今回のアンケートにより、日頃から市民の皆様が教育に強い関心をお持ちであることや、学校に他人との関わり方を学ぶ場として期待されていることが分かりました。

また、教育委員会が進めようとしている「コミュニティ・スクール」の取組みについては、9割以上の方が知らないと回答されており、認知度が低いことが分かりました。地域の学校への関わり方についても、「学校運営に参加するなど、学校と一体となって教育活動に参加した方がいい」と回答した方は2割程度で、今後コミュニティ・スクールを推進していく上で、地域の皆様にご理解とご協力をいただくためのしっかりとした説明が必要なことが分かりました。

外国語教育についても、国際学術研究都市である東広島市の特色を活かした教育に期待されるとともに、国語力もしっかり育ててほしいといった意見もいただきました。その他、アンケートでお聞きした内容以外にも、教職員の働き方や、部活動、食育など、学校教育に対する皆様の期待や今後の課題が見えてきたように思います。

●今後の施策について

市民の皆様には学校教育の今をお伝えするため、教育広報が果たす役割は大きいと考えています。そのため、読んでいただく皆様のニーズに応えられるような教育広報紙の発行や、ホームページの掲載内容の見直しなど、積極的に情報を発信していきます。

○教育広報紙「東広島学校通信 ガッツ！」

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkaigakkokyoiku/2/kouhoushi/15722.html>

また、地域とともにある学校づくりを目指して、皆様のご理解を得ながら、学校運営協議会の設置を進めるとともに、教職員が子どもたちとしっかりと向き合える環境を整え、外国語教育の推進はもとより、自分の郷土を愛する気持ちを育てることで、グローバル社会を生きる子どもの育成を目指します。

●最後に

貴重なご意見を多数いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご意見・ご要望は、教育委員会各関係課で共有し、今後の事業の参考にさせていただきます。

【お問い合わせ】

教育総務課:TEL(082)420-0974 FAX(082)423-7551



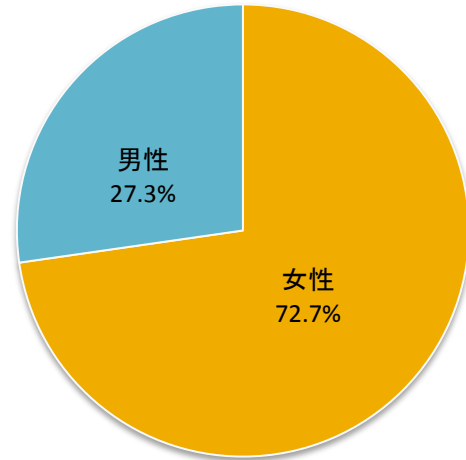
●回答集計

※端数処理のため、比率の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の属性】

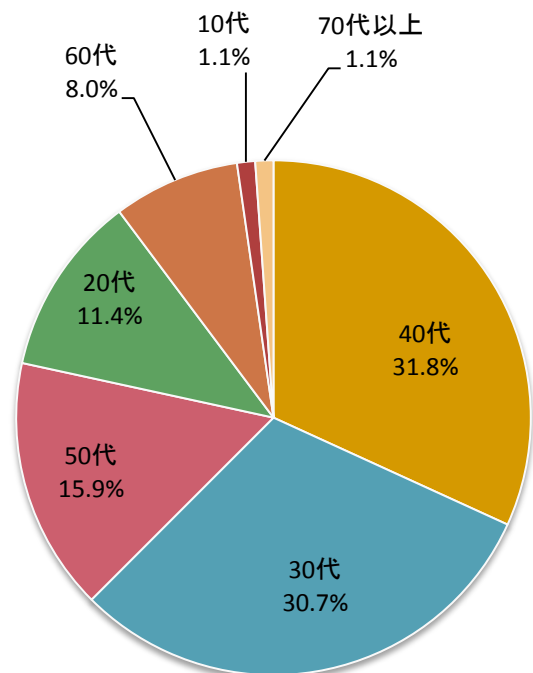
あなたの性別を教えてください。

順位	回答	回答数	%
1	女性	64	72.7%
2	男性	24	27.3%
	合計	88	100.0%



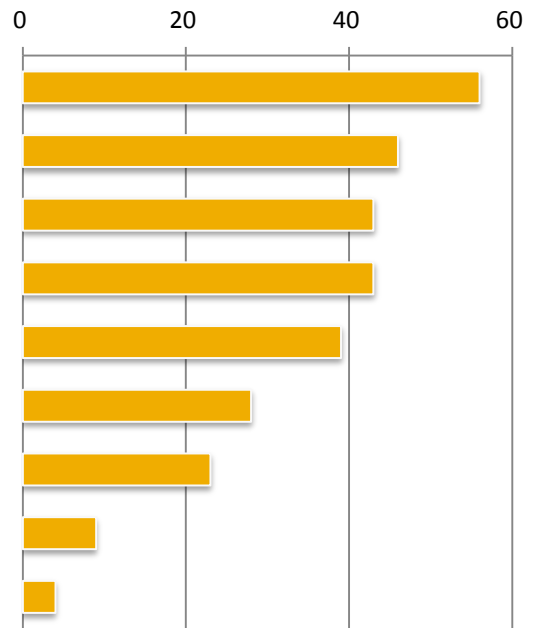
あなたの年代を教えてください。

順位	回答	回答数	%
1	40代	28	31.8%
2	30代	27	30.7%
3	50代	14	15.9%
4	20代	10	11.4%
5	60代	7	8.0%
6	10代	1	1.1%
6	70代以上	1	1.1%
	合計	88	100.0%



Q1.あなたは教育について、友人や家族(子どもを含む)などどのような話をされますか？
(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	クラスや友だち・先生に関する事	56	19.2%
2	学習内容に関する事	46	15.8%
3	しつけに関する事	43	14.8%
3	習い事に関する事	43	14.8%
5	進学や進路に関する事	39	13.4%
6	防犯や防災など安全に関する事	28	9.6%
7	部活動に関する事	23	7.9%
8	話をしない	9	3.1%
9	その他(自由記述)	4	1.4%
	合計	291	100.0%

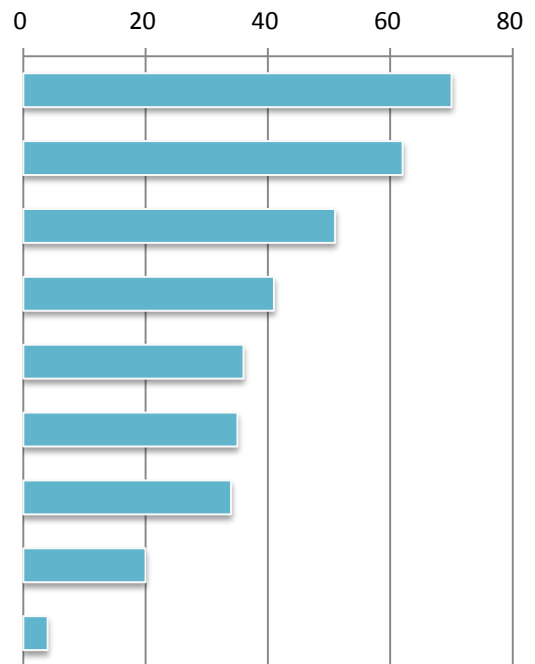


【その他の内容】

- ・学ぶとは何かについて。
- ・SNSの上手な活用と危険性に関する事。
- ・仕事と育児の両立について。
- ・食育について。

Q2.あなたは、学校にどのようなことを期待しますか？(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	他人とのコミュニケーション能力を高めること	70	24.1%
2	規範意識や他人を思いやる心を育てること	62	21.3%
3	学習意欲を高めること	51	17.5%
4	教科の学力を伸ばすこと	41	14.1%
5	将来の進路や職業を考えさせること	36	12.4%
6	健康や食について教えること	35	12.0%
7	体力やスポーツの能力を向上させること	34	11.7%
8	コンピュータ等を活用する能力を育てること	20	6.9%
9	その他(自由記述)	4	1.4%
	合計	353	100.0%

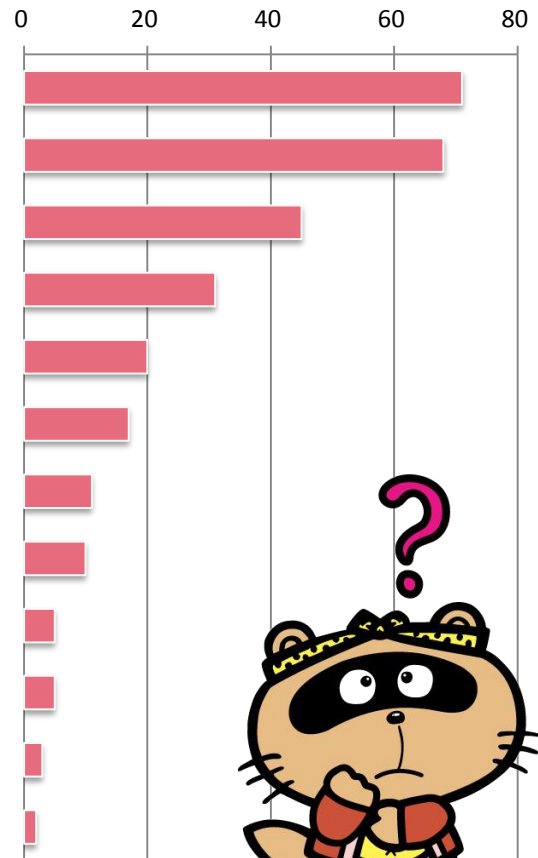


【その他の内容】

- ・家庭ではできない教育として上記チェック項目や仲間意識の育成など。
- ・団体における規範を学ばせること。
- ・価値観の多様性。
- ・中等教育に関しては、あまり意味のないルール順守を評価内申点として強制化している面が感じられる。

Q3.あなたは、学校の先生に授業以外でどのようなことを期待しますか？(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	他人への思いやりや生命の大切さについて教えること	71	24.4%
2	礼儀やルール、マナーについて教えること	68	23.4%
3	健康や安全について指導すること	45	15.5%
4	進路指導をすること	31	10.7%
5	体験活動やボランティア活動に関する指導をすること	20	6.9%
6	児童会や生徒会、学校行事に関する指導をすること	17	5.8%
7	休み時間や放課後を一緒に過ごすこと	11	3.8%
8	PTA活動や地域の活動に参加すること	10	3.4%
9	部活動の指導をすること	5	1.7%
9	その他(自由記述)	5	1.7%
11	特にない	3	1.0%
12	放課後などに補習すること	2	0.7%
	合計	288	100.0%



【その他の内容】

- ・悩みに関して解決策が提示できなくとも生徒側目線で聞いてもらえる存在であること。
- ・先生が人生の先輩として尊敬できること。
- ・発達障害の生徒への支援。
- ・先生自身が憧れの対象になるなど、魅力的であること。
- ・何も期待していない。

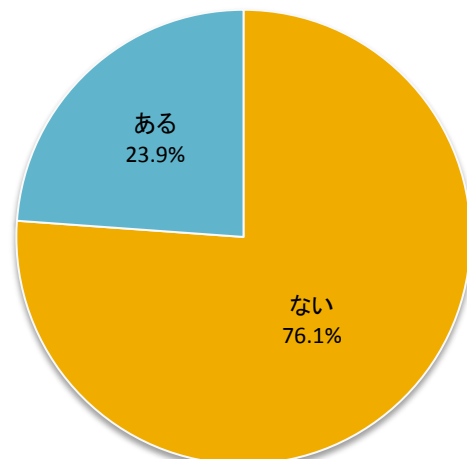


Q4.教育広報紙「東広島学校通信 ガッツ！」を読んだことがありますか？

教育総務課では、学校に関する東広島市教育委員会の施策や事業、各学校の取組などを皆様にお知らせする広報紙「東広島学校通信 ガッツ！」を発行しています。市立幼稚園・小中学校で配付しているほか、ホームページにも掲載しています。

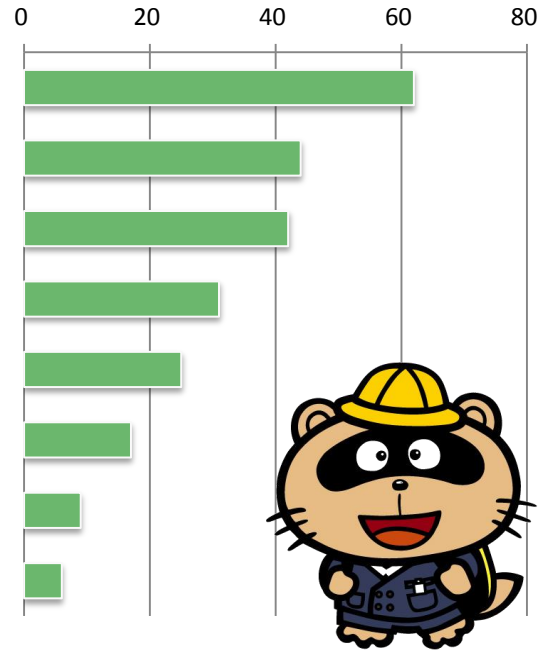
<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkaigakkokyoiku/2/kouhoushi/15722.html>

順位	回答	回答数	%
1	ない	67	76.1%
2	ある	21	23.9%
	合計	88	100.0%



Q5.教育広報紙の記事としてあったらいいと思う内容はどんなことですか？(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	各学校の特色ある取組に関する事	62	21.3%
2	東広島市内で活躍する先生に関する事	44	15.1%
3	これから求められる教育内容に関する事	42	14.4%
4	学校を支えている地域や保護者に関する事	31	10.7%
5	東広島市教育委員会の事業に関する事	25	8.6%
6	教育関係者のコラム	17	5.8%
7	教育長や教育委員に関する事	9	3.1%
8	その他(自由記述)	6	2.1%
	合計	236	100.0%



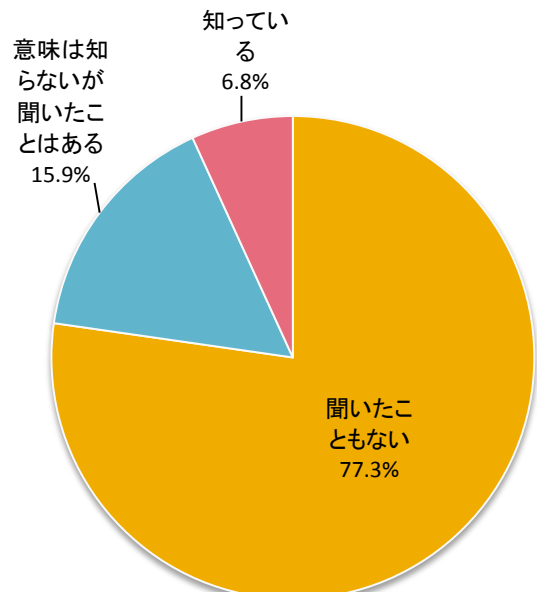
【その他の内容】

- ・教育委員会の取り組みや成果に関する紹介。
- ・学校別の学力テストなどの結果公開。
- ・中学、高校のイベントのお知らせ、地域のイベントのお知らせ。
- ・全国ニュースで問題になっていることに関し本市ではどうなっているかをタイムリーに載せる。
- ・読んだことがないので、思いつかない。(2)

Q6.あなたは、「コミュニティ・スクール」という言葉を知っていますか？

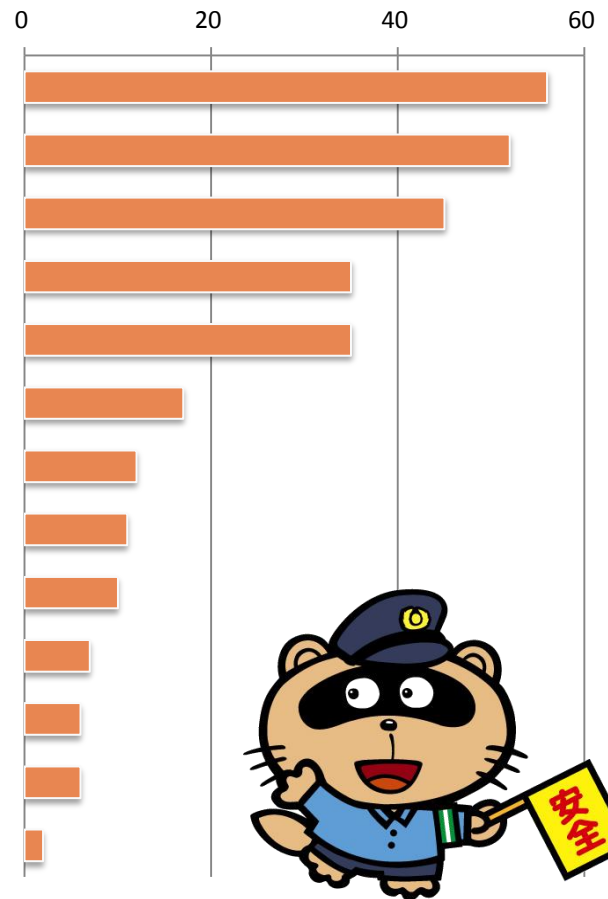
2004年から、各学校に学校運営協議会を置くことができるようになりました。この学校運営協議会を設置している学校のことを、コミュニティ・スクールと言います。コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の方がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

順位	回答	回答数	%
1	聞いたこともない	68	77.3%
2	意味は知らないが聞いたことはある	14	15.9%
3	知っている	6	6.8%
	合計	88	100.0%



Q7.コミュニティ・スクールによって、子どもにどのような効果が期待できると思いますか？（複数回答可）

順位	回答	回答数	%
1	地域に対する理解や愛着の向上	56	19.2%
2	社会性の向上	52	17.9%
3	地域社会に対する信頼感の向上	45	15.5%
4	コミュニケーション能力の向上	35	12.0%
4	交通安全や防犯に対する安心感の向上	35	12.0%
6	規範意識の向上	17	5.8%
7	自己肯定感の向上	12	4.1%
8	生活習慣の改善	11	3.8%
9	学習意欲や学力の向上	10	3.4%
10	その他(自由記述)	7	2.4%
11	部活動等の充実	6	2.1%
11	期待できることはない	6	2.1%
13	体力の向上	2	0.7%
	合計	294	100.0%

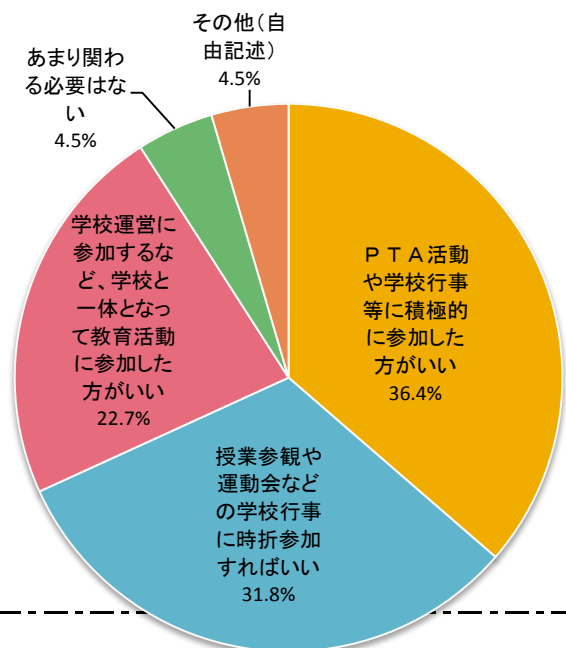


【その他の内容】

- ・協議会で出し合った知恵や施策が子供たちの「社会性の向上」に大きくつながるものであればよい。
- ・初めて知ったので意見を持たない。
- ・コミュニティ・スクールを知らないので分かりません。(5)

Q8.あなたは、保護者や地域住民が学校の活動に対して、どの程度関わった方がいいと思いますか？

順位	回答	回答数	%
1	PTA活動や学校行事等に積極的に参加した方がいい	32	36.4%
2	授業参観や運動会などの学校行事に時折参加すればいい	28	31.8%
3	学校運営に参加するなど、学校と一体となって教育活動に参加した方がいい	20	22.7%
4	あまり関わる必要はない	4	4.5%
4	その他(自由記述)	4	4.5%
	合計	88	100.0%



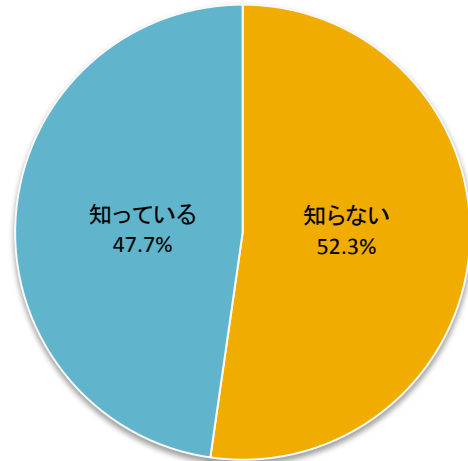
【その他の内容】

- ・能力のある人が能力を生かして関われば良い。
- ・積極的に関わりたいが仕事等で難しい人も何らかの形で関わられるようになればよい。
- ・PTA活動に積極的に参加までは思わないが、参加して頂けるならその方がいいと思う。
- ・地域住民が関わるのではなく、学校が地域の活動へ関わっていく方向です。

Q9.東広島市では、ALTを増員するなど、外国語教育を推進していることを知っていますか？

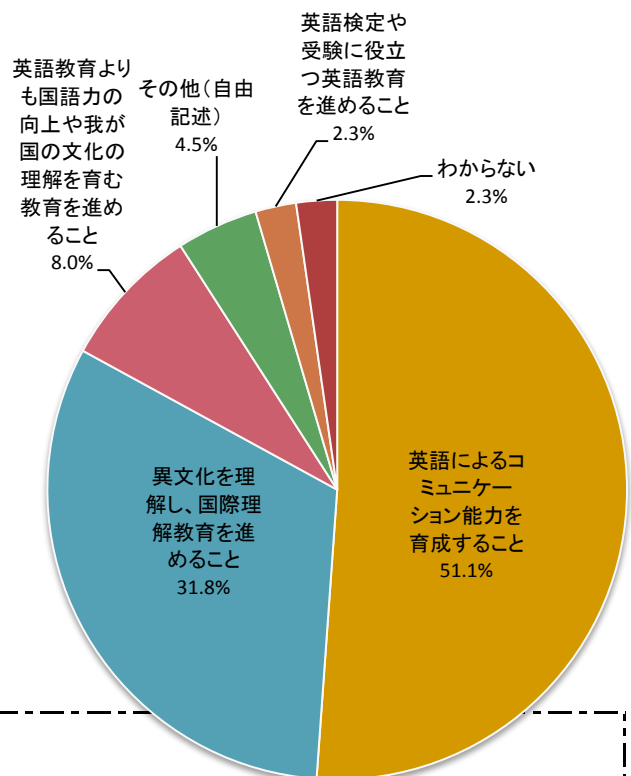
ALTとは、Assistant Language Teacherの略語で、外国語指導助手のことです。小中学校での外国語の授業で、日本人教師を補助し、生きた外国語を子どもたちに伝える外国人講師のことを指します。教育委員会では、今年度、ALTを13人増員し、外国語教育の充実を図っています。また、2020年度から、小学3年生で外国語活動が必修となり、小学5年生からは新しく「外国語科」が追加されますが、東広島市では、2009年度から市内全ての小学校の全学年において外国語活動を実施するなど、外国語教育に力を入れています。

順位	回答	回答数	%
1	知らない	46	52.3%
2	知っている	42	47.7%
	合計	88	100.0%



Q10.今後、外国語教育について、どのようなことに力を入れるのが望ましいと思いますか？

順位	回答	回答数	%
1	英語によるコミュニケーション能力を育成すること	45	51.1%
2	異文化を理解し、国際理解教育を進めること	28	31.8%
3	英語教育よりも国語力の向上や我が国の文化の理解を育む教育を進めること	7	8.0%
4	その他(自由記述)	4	4.5%
5	英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	2	2.3%
5	わからない	2	2.3%
	合計	88	100.0%



【その他の内容】

- ・実践的なスピーキング、リスニング
- ・自国の文化を理解した上での多様な異文化理解が肝要。
- ・何を目的にしているのか？ その目的は達成できたのかの検証が必要。
- ・外国語指導助手は大学留学生の方にも参画いただいてはどうか。合わせて英語に限定しない方がよい。

■ 自由記入

Q11.その他、アンケートの感想やご意見等ありましたら、記入してください。

(主な回答内容)

- ・ 本場に「日本一の教育都市」を目指すなら、子供の個性を伸ばしてあげるような教育をして欲しいです。
私は他から引っ越してきたのですが、東広島市の教育は全員同じにする、個性を潰してしまうと感じました。規則も大事だけど、何から何までルールを作ってがんじがらめにする必要はないのでは？もっと子供たちを信じてあげてもいいのでは？と思います。大人だって同じようにされたら、たぶん息がつまりますよ。
東広島市で育って親になった人は、この教育が当たり前だと思っているようです。逆によそから来た人は、ヘンだ、と思っています。他県や他市の教育、学校、子供を見たりして、少しずつ変えていってほしいです。よろしくお願いします。
- ・ 子どもが成長し、老人家庭となった今、教育問題を考えることがなくなり、本アンケートに満足に答えられないので我ながらあきれています。
老人のたわごとですが、私たちが教育を受けた時代、先生は聖職者でした。親も子も先生を信頼していたと思います。今とは時代が違いました。
私の受けた教育について、私は先生のおっしゃることは絶対正しいと思っていました。親の言うことは聞かなくても先生の言うことは信じました。そういう意味では教育とは怖いものだと思います。純な魂の子供たちが横道にそれないような教育を望みます。
- ・ 教育の現場は昔と違って、より頼もしくなっているのが伺えた。子供はまだ小さいが、小学校に行くようになったときに、どのような教育が受けられるようになってるか、楽しみだ。
- ・ ガッツを読んで「誇る先生」は、誰が誇っているのか疑問に感じている。先生、生徒、地域の人が、それぞれお互いを尊重し、礼節を持って関わることができると良いと思う。
学校が、地域の人(保護者を含む)の介入をどの程度望んでいるのか、本心が見えない。
- ・ 求められることが多くなりすぎて大変だと思います。
- ・ 以前から思っていたことを書かせていただきます。
賃貸アパートに5年弱住んでおり、就学児はまだいません。周りも賃貸アパート群で、小学生など互いのアパート敷地内で遊んでいます。
自宅へ入るため、すれ違う際に挨拶をしても、挨拶が返ってきたことはありません。もちろん、小学生から挨拶されることもありません。
不審者も多いご時世なので、見知らぬ人には挨拶をしないよう徹底されているのかなと感じます。
- ・ この地域は国際色がかなり豊かな地域でもあると思うので、園児の頃から英語に親しむことを取り入れた方がいいと思う。世界情勢などをかんがみると、日本はほとんど日本国内どころか海外でも日本語で通じる場所もあるくらいなので、世界共通言語の英語を早いうちから日本語と合わせて学習することも求められるのではないかと思います。
- ・ 教育広報紙については初耳でした。早速参照したいと思います。
- ・ 三ツ城小学校も酒まつり公演をしてほしい。
- ・ 本なども出ていますが、PTAの運営など、慣習で続いていることは、見直しても良いのではと思います。
- ・ 私は現在大学生であり、キャンパス内にも多く外国人がおられる。学外ではイスラム系の親子も見るので、特に義務教育の小中学校では様々な配慮が必要になるのではないかと容易に予想できる。しかし、それを逆手にとって文化の違いを考えるきっかけにできれば、東広島市の子供たちは多様性を尊重できる人間になると思う。この価値観は一生ものだと思うので、もし私に子供がいればぜひ身につけさせたいなと考えた。
- ・ 今回初めて知った事もありとても内容の充実したアンケートでした。学校だけでなく地域や家庭と共につながりあった教育が大事だと思いました。

- ・『日本一の教育都市 東広島』とは、どのような事を言われているのかを理解していないため、一市民として共有したい。
おそらく学力偏差値UPの事だけを言っているとは思わないですが、ナンバーワンでなくオンリーワンを目指す方向での取り組みを期待します。
- ・英語を本格的に習う中学校より前に小学校で取り入れる事は子供達にとって、とても興味を持たず事で良い事だとは思いますが、英語力を身に付ける事により可能性が広がる事も理解できるのですが、それよりも算数でも国語力が以前よりもっと求められるような問題が増えて来ている昨今、国語力を伸ばすようにしていただけたらなあと思います。
- ・教育に関する結果は、時間がかかり判断は難しい。何とも言えないアンケートでした。
- ・他県から引っ越して来て、子どもたちの挨拶が心地よい。
- ・私見ですが、先生方は常に多忙で全力でやっておいでなので、無理のないように、体をこわさないように、自分の時間を保ちながら、業務に取り組んでいただきたいです。
私自身も子供がいますが、これまで子供を教えていただいた先生方には子供を導いていただいて、非常に感謝しております。
ただ、先生方も1人の人間ですので、自分自身が万全の状態でない、他人のましてや子供を教育するのは極めて困難な事だと思いますので。
- ・教職員の働き方に関心が高まっています。いろいろ取り組むのも大切だと思いますが、教員にも少しはゆとりが必要だと思います。外国語科も必要ですが、まずは母国語の読解力が基本だと思うので、国語や読書をしっかりしてもらいたいです。義務教育の期間中に自分で勉強する習慣が身に付くような指導をしてほしい。
- ・子供が3人となり、子供達の今後の教育について、時々考えるようになりました。
といっても、幼児の今からしっかり動いているわけではなく、動いている方の話を聞いて時々焦りや不安を感じています。
学校だけに頼るだけでなく、習い事等をさせるべきか、学校、先生から学ぶ事で十分なのか…。周りに流されるのもいけないなと思っています。
- ・外国語教育は重要だと思うが、現状で最大限まで時間数を増やしても到底使いこなせるレベルに達しないので、「親しむのが目的」と言われても中途半端に感じてしまう。
かと言って減らす必要もないと思う。今後どのように変遷するのか気にしている。
- ・学校教育にどこまで求めるかは、人によって異なると思います。
全員が満足する教育を目指すのは難しいと思うので、その子に合った個性を伸ばしてくれるようにしてほしいと思います。
学校任せでなく家庭教育も大切だと思います。
- ・私立や県立の学校もあるのだから、連携しながら、公立も含め、東広島で学ぶ全ての子供とその保護者、地域の方の為になるような情報が得られるといいと思う。学力レベル、部活動、その他活動など。
- ・英語はネイティブの方(教員資格にかかわらず地域の留学生、労働者など)と、たくさん関わる日常があるとよいと思います。
今の学校の先生が英語まで教えるのはカワイソウだし、ネイティブには敵わない、使える英語にはならないと思うので。
- ・教育の方針については特に異論はないが、一つ机上の空論的なしぼりが腑に落ちない。
ケータイ、スマホの取り扱いについて。実質、クラブ活動などをはじめ学校生活の中でも連絡手段に利用しているようで、校内持ち込み禁止からみて矛盾している。校内では電源オフぐらいが妥当と考える。
建前と実態また世間からも不条理ではないでしょうか?規制以外で改めて議論してほしい。
- ・東広島市の小学生は、よそに比べて宿題が多く、勉強、勉強の傾向にあり、遊ぶ時間が少ないように思います。
もう少し小学生には放課後、のびのびと遊ぶ時間を増やして欲しいと思います。

- ・ 食育に関して全く持って正しい知識と実行がなされていない。
例えば給食の牛乳がカルシウム補給になると思って毎日摂取させることや、いきいき子供クラブでの添加物がふんだんに使われた駄菓子などを平気で毎日摂取させるなど、無知を改め真実を勉強して改善するべきである。
- ・ 中学校の部活動が数十年前と変わらずスポーツ科学などの理論よりも、努力根性による練習を求めているように見える。
雨の中も部活動をしたり、教師の怒鳴り声が拡声器で近隣に響き渡り、情けなくなる。
「お前」巻き舌で「何しよんならー！」などと怒鳴り、指導者としての言葉遣いではない。
幼児がいるが、教育的に聞かせないように子の耳をふさぎたくなるような怒声である。
結果を求め一つのスポーツなどを追求するよりも、幅広く浅く色々なことを体験する方が人間的成長として良い。
学校の教師が校舎の外でしゃがみ込み喫煙する光景がよく見られ人間性を疑う。
余りに学校が背負う役割が大きすぎるので、学習にだけ力を入れ、教師の負担軽減を願いたいところ。
学校に行っているのに塾にも行かなければ進学が難しい現状はおかしいことだ。
- ・ 小学生の子どもがいますが、人数も多く、先生が目が子どもたちに行き渡ってないように思います。
日々の業務などでお忙しいのもわかりますが、もう少し子どもとの関わりや、登下校の様子などにも目を向けていただきたいと思います。
一クラスの人数を30人くらいにさせていただく事を強く希望します。
ガッツなども読ませていただけてますが、よい先生、よい学校の自慢のような記事な気がします。
いろいろな問題があっても隠してしまう傾向があり、どうしてはっきり言ってくれないのか不審に思います。
もう少し開かれた学校にさせていただき、地域や、PTA、いきいき、そして学校と繋がりを持って子どもたちを見守っていけるようにしていく事が大切ではないでしょうか。
- ・ 卒業して時間がたっているし、子供もいないので学校教育には興味ない。
そもそも日本の教育は終わってるから市規模でどうにもならない。
- ・ 語学力はこれから特に必要になっていきます。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

